広報ほくりゅう

2018
1
No.629

新年のご挨拶 … 2 ～ 3P
平成28年度北竜町決算報告 … 12 ～ 17P
土地改良区から新年のお知らせ … 24 ～ 27P
戌年生まれの小学生～私たちの将来の夢 … 32P

今月の表紙

北竜町のご当地戦隊ヒーロー「アグリファイター・ノースドラゴン」を通じて北竜町のＰＲ活動を行ってきた「チーム・ノースドラゴン」が「第１０回コープさっぽろ農業賞 交流賞部門 札幌市長賞」を受賞。
１２月１１日には、チーム ノースドラゴンの役員・事務局・ドラゴイエロー・ドラゴブルー・ドラゴブラウンが表彰状を手に役場を訪れ、佐野町長に受賞を報告しました。

新年のご挨拶

北竜町長　佐野　豊

新年、明けましておめでとうございます。

輝かしい新春をご家族お揃いで迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

昨年を顧みますと、九州北部では記録的な豪雨により土砂崩れや河川の増水で多くの死者や行方不明者を出すなど大きな災害が発生しました。一方、本町においては11月11日の強風により一部で倒木などの被害はあったものの大きな災害や事故、そして火災の発生もなく平穏な1年であり、そして北竜町にとっては喜ばしいことが数多くあった1年でもありました。

3月にはひまわりライス生産組合が安全・安心でおいしい米づくりにより、日本農業賞「集団組織の部」において見事、大賞に輝きました。このことは生産者の皆さんの努力と情熱が高く評価された結果であり、心より敬意を表するものであります。

夏の一大イベントである「ひまわりまつり」も31回目を迎え、オープン当初から多くの入り込みがあり、夏休みに入ってからも好天が続き、テレビや新聞報道の効果もあって連日、前年以上の入り込みが続き、最終的には過去最高の35万6千人と前年比9万人増を記録しました。また、北海道観光振興機構が行った台湾の観光客調査により北海道の観光地ランキングで「ひまわりの里」が1位となったこともあり、海外からの観光客にも、広大なひまわり畑を堪能して頂けたものと思っております。

本町の基幹産業である農業においては、6月の低温により出来秋が心配されましたが7月からは高温で経過したことにより、開花・受精が良好で不稔は少なかったものの、9月の低温で青未熟米が多く、一部の品種でシラタの発生も見られましたが総体的に低タンパクで収量も多く、7年連続の豊作となったところであります。

全国から多くのご支援を頂いております「ふるさと応援寄付金」もひまわりライスや北竜メロンが好評を維持しており、3年連続で3億円を超える見込みであり、全国の皆さんから寄せられた寄付金は、今後の町づくりの財源として有効に活用して参りたいと考えております。

平成28年から取り組んでいる「ひまわり油再生プロジェクト」で製品化された燦燦ひまわり油は、温泉売店での販売やふるさと納税返礼品に加え、日清オイリオグループによる販路により、生産本数5，360本はほぼ完売となりました。特に温泉売店での販売が好調でお土産品はもとより、多くの町民の皆さんにもご購入頂いたところであります。平成29年産については、本年2月から「北竜焙煎ひまわり油（仮称）」、4月から「燦燦ひまわり油」の販売を行う予定であります。

現在、改修工事を行っているサンフラワーパーク北竜温泉は、昨年12月に売店・レストラン・宴会場など一部の営業を再開しておりますが、3月には浴場などの工事が完了し、リニューアルオープンいたします。

また、懸案の商業活性化施設についても、順調に工事が進んでおり、4月オープンに向けて着実に準備を進めているところであります。

地方行政を取り巻く環境は、人口減や少子高齢化により依然と厳しく、課題も山積しておりますが「心豊かで光輝くまち北竜」を目指し、今後とも町民主役のまちづくりに全力で取り組んで参ります。

終わりになりますが、新しい年が皆様にとりまして明るいご多幸の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

今年もよろしくお願いいたします

■北竜町
■北竜町議会
■北竜町監査委員
■北竜町教育委員会
■北竜町農業委員会
■北竜町選挙管理委員会
■北竜町公平委員会
■北竜町固定資産評価審査委員会
■北竜町国民健康保険運営協議会
■北竜町民生児童委員協議会
■深川地区消防組合北竜支署
■北竜消防団
■北竜町立診療所
■北竜町立歯科診療所
■特別養護老人ホーム北竜町永楽園
■株式会社北竜振興公社
■社会福祉法人北竜町社会福祉協議会

新年のご挨拶

ひまわりの町議会議長　佐々木　康宏

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。昨年は議会に対する見方が大きく取り上げられた年でありました。議員定数に満たない議会、無競争選挙などが話題となり来年の統一地方選挙への行方が今議論されているところであります。北竜町議会におきましては町民の皆様のご指導・ご理解のもとにそれぞれの議員が政務活動を行っております。活動内容としては、定例議会4回15日間、臨時議会5回5日間、全員協議会10回10日間、常任委員会10回10日間、議会報告会など議会主催会議5回5日間、議会運営委員会9回9日間、まちづくり特別委員会4回4日間、災害対策特別委員会3回3日間、町内主催行事10回10日間、町外主催行事3回3日間、政務調査視察3回6日間、広域組合議会2回2日間、計82日間が公務となっております。その他に所属する町内会行事・各団体行事などを合わせて約100日間が北竜町議会の平均的議員活動日数となっています。会議を同一日に集約するなどの工夫もして職業を持つ地方議会議員としての組織も考慮しておりますが、より良きまちづくりの為に多くの日数を費やしているのも現状です。

議員をもっと忙しくして下さい。それが議員の本望です。今年も多くの政策課題があります。

行政と町民が同じ課題（ビジョン）を持つことが大切です。行政の代表が町長です、町民の代表が議会と考えています。そこが同じビジョンを持つことが重要です。ひまわりが30年かけて30万人を呼ぶマチとなり、ここを訪れた人たちがこのマチにある価値を見つけてくれて、そこに今日が有ります。やっとここまで来たという実感が町民の皆さんのココロの中に有るのです。みんな生きていることに感動したい。できるものならもっと素敵な自分に変えたいと願っている。ここからがもうひとつのまちづくりのはじまりです。人が減ってもいきいき暮らせば何も困らない。こどもたちがユメを持つことができるマチ、そのユメをオトナたちがかなえるようにするマチ。定住も大切だが交流はより大事です。その為にはしっかりとした良いモノがこのまちにあることが分かったのですから、この地域や生き方のデザインが必要になって来ていると思っています。わが町のお米やおモチにはココロがある。黒千石大豆やひまわりオイルにはストーリーがある。そして北竜人の生き様があります。そこにデザインを加えることでもうひとつのまちづくりがスタートできると思われます。

30年も前から21世紀の末に日本の人口は7千万人台に減ると言われていました。今、その革命的な過渡期の中にいます。法律とかを変えて行かなければならない時を迎えています。町長や議会はその役割と方向性を示して行かなければなりません。

今後共、よろしくお願いいたします。

■議員の皆さんから

山本剛嗣副議長・予算決算特別委員長・広域水道企業団議員

予算の効果的執行、決算での評価を行い町民福祉の向上に努めます。

松永毅議員会長・災害対策特別委員長・衛生施設組合議員

災害対策の充実を期します。議員活動をより実効あるよう議員会活動を行います。

佐光勉常任委員長・まちづくり委員長・消防組合議員

行政執行に対する調査・研究・提言を行います。議員政策実現に努めます。

小松正美議会運営委員長・広報特別委員長・中北空知廃棄物処理広域連合議員

議会運営・調整を通じ議会政策の進捗管理を行います。議会広報の充実に努めます。

藤井雅仁常任委員会副委員長・学校給食組合議員

常任委員会の調整に努めます。町内外の研修に積極的に参加し、研鑽に努めます。

北島勝美議会運営委員会副委員長・衛生センター組合議員

議会運営の調整に努めます。提案型議会を推進していきます。

小坂一行監査委員・衛生施設組合監査委員

例月・定期監査を通じ、行政のチェック機能役を努め、また行政監査も推進します。

※佐々木議長は葬斎組合議員

■議会事務局から

山田伸裕議会事務局長

今年もよろしくお願いします。議会への要望・陳情・請願をお寄せ下さい。

岩渕孝亮議会書記

今年もよろしくご指導をお願いいたします。

良き一年でありますよう心からご祈念申し上げます。

チーム・ノースドラゴンがコープさっぽろ農業賞を受賞

平成２５年に結成され、ご当地戦隊ヒーロー「アグリファイター・ノースドラゴン」を通じて北竜町をＰＲしてきた「チーム・ノースドラゴン」が「第１０回コープさっぽろ農業賞 交流賞部門 札幌市長賞」を受賞しました。

北竜町の農産物ＰＲにとどまらず、お米をテーマに子どもたちに食べ物の大切さを伝える食育活動を行っている点、生産者・商工会・農協・役場が一体となって、地域ぐるみで取り組んでいる点が評価されての受賞となり、１１月１７日には、札幌市「札幌パークホテル」にて表彰式が行われました。

塩麹と甘酒で作る健康料理の講習会を開催

麹や米粉の原料に適した、粘りの少ない高アミロース米「北瑞穂」を知ってもらおうと、１１月２９日、北竜町北瑞穂推進プロジェクト(永井稔代表)と、空知農業改良普及センター、北竜町の共同で「塩麹と甘酒で作る健康料理の講習会」が公民館にて開催されました。

管理栄養士でもある地域おこし協力隊の豊田美恵さんを講師に迎え、１２名の参加者が玉ねぎ麹の仕込みから、玉ねぎ麹を使ったチキンソテーや甘酒アイスなど全６品を調理。

調理後の試食では「麹を使ったスイーツは初めて。家でも挑戦してみたい」と好評で、１月１８日には第二回の講習会も予定されています。

北竜町ＰＴＡ連合会研究大会メンタルヘルス講演会開催

１１月２５日に福祉センターで開催された第５２回北竜町ＰＴＡ連合会研究大会にて、メンタルヘルス講演会「子どもの心を見つめ、育てる～ストレスマネジメントをもとに～」が実施されました。

講演では、北海道教育大学釧路校大学院教育学科研究科教授で臨床心理士の安川禎亮氏が、自分に合ったやり方でストレスを解決（＝マネジメント）する方法として、呼吸法やリラックス法、タッピングなどを紹介。

参加者からは「今日からさっそくやっていきたい」との声が聞かれました。

３町うまいっしょグランプリを開催

１２月１１日に雨竜・北竜・沼田の３町ときたそらち、北いぶきの両農協でつくる３町営農改善推進協議会が米とそばが１番おいしい町を決める「３町うまいっしょグランプリ」を北竜町役場で初めて開催しました。

会場では、３町の「ゆめぴりか」と、ゆでたてのそばが町名を伏せて提供され、各町長や農協関係者、空知農業改良普及センターの職員など計４２名による試食・投票が実施されました。審査中、会場からは「好みの問題かも」と悩む声も聞かれましたが、投票の結果、米は沼田が、そばは北竜がグランプリを獲得しました。

平成２９年度認知症サポーター養成講座を実施

１２月１日～１２月２２日までの月・水・金曜日（全１０回）碧水地域支え合いセンターにおいて、認知症地域支援推進員の干場　功氏と保健師による認知症サポーター養成講座が実施されました。

受講された碧水地域支え合いの会（会長　山本保雄・会員３６名）の方々には、認知症サポーターの証であるオレンジリングが配布され、今後の地域での活躍が期待されます。

ドラゴンキッズ大健闘！

北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会

１１月２５日に改善センターで行われた第１５回北竜町ライオンズ杯バレーボール大会にて、北竜ドラゴンキッズバレーボール少年団が３位に入賞しました。

６年生にとって最後となる今大会。地元応援団の見守る中、全員で力を合わせた素晴らしいプレーが随所に見られ３人の６年生は笑顔で大会を終えました。

沼田教育長杯争奪小学生バレーボール５年生大会

１２月９日に沼田町民体育館で平成２９年度沼田教育長杯争奪小学生バレーボール大会が開催されました。

初めての５年生大会ということで緊張は見られたもののストレートで準決勝まで進出。「沼田リトルポプラ」との決勝戦ではどちらも攻守共に譲らぬ好勝負でしたが、残念ながらフルセットで敗れ準優勝となりました。今後もさらなる活躍が期待されます。

和保育所 おゆうぎ会を開催

１２月１０日、和保育所にて「おゆうぎ会」が開催されました。１００人以上の保護者の方々が見守る中、園児たちがお遊戯や合奏、劇などを元気いっぱいに披露。一生懸命に演技を披露する愛らしい姿に、来場者から温かい拍手が送られました。

台湾台中市で初の北竜町物産展を開催

１２月２～３日にかけて、「株式会社　裕源」が台湾で展開する「裕毛屋（ゆうもうや）」の崇徳店・公益店にて北竜町物産展が開催されました。裕毛屋は日本食品を中心に販売する大型高級食品スーパーマーケット。北竜町単独としては初の試みとなった今回の物産展は、北竜町の海外販路拡大事業の一環として行われ、物産展で並べられた特産品は全て「裕源」による買取りで実施されました。

店頭にはひまわりライスや黒千石大豆商品、燦燦ひまわり油をはじめ、それらを用いたお弁当が並び、ひまわりまつりのポスターや、ひまわりライス、黒千石大豆の栽培の様子などの写真もディスプレイ。参加した佐野町長以下計８名は、中国語に翻訳したパンフレットや試食のミニおにぎりを配布するなど北竜町の特産品と観光をＰＲしました。

また、併せておにぎりの作り方の実演、ひまわり油を使った野菜炒めの実演など料理教室も開催され、台湾の方からは、

●「日本の食べものは、安心安全で美味しい。あっさりしていて油っこくなく身体に良いので、よくいただいています。ご飯も粘りがあり美味しいので好きです。納豆も大好き。北海道のお米はとても美味しいです」

●「ご飯は、おにぎりの形で食べる習慣がなく、手で握ったり、塩をまぶしたり、中に具を入れて、海苔で巻く料理方法があることに驚いたし、おにぎりの実演はとても参考になりました」

●「普段はウーロン茶を飲むことが多いのですが、黒千石茶は香ばしくて美味しく飲みやすく感じました」

など好評をいただき、大勢の方に特産品の試食・購入をしていただきました。今後も北竜の安全安心な農産物やひまわり観光を、より多くの方に知っていただくため、ＰＲに力を入れていく予定です。

北竜町歓迎の横断幕も

店頭に並ぶ北竜町の特産品

賑わいを見せる北竜町ブース

アグリファイター・ノースドラゴンも登場

特産品を使った料理教室を開催

崇徳店の施振澤 店長が手にする、ひまわりライスと黒千石大豆を使ったお弁当

写真提供：北竜町ポータル

児童・生徒・一般芸術の旅
「ライオンキング」を鑑賞して

教育委員会では、芸術文化に触れることが少ない児童生徒に対し、優れた芸術に接する機会を提供しようと、平成25年度から事業を実施しております。今年は12月3日に実施され、児童生徒17名が参加し、劇団四季のミュージカル「ライオンキング」を鑑賞しました。

今年も、成人対象の「芸術の旅」も合同で開催し、9名の方が児童生徒と一緒にミュージカルを鑑賞しました。事業に参加した3名の児童生徒の感想文をご紹介します。

ライオンキングを観にいって

中学2年　川田　悟史

ぼくは以前、一度だけキャッツを観にいったことがありました。しかし、そのときはいまいちどういう内容かあまりわからず、舞台のセッティングや床のしかけ、役者さんの声や動きなどの方に目がいってしまい、劇団四季ってすごい人だなと思ったくらいでした。そして今年、ぼくにとっては二回目の劇団四季。内容はライオンキングでした。

ライオンキングといえば、小さいころにＤＶＤで見たくらいで、覚えている場面といえば、サルが子どもライオンを高いところで持ち上げるところだけでした。なので、少し楽しみでした。

演劇が始まると、たくさんの動物たちが集まってきて、ぼくが唯一覚えていたシーンがきました。そのときの動物たちの数と再現度がすごく、また音楽もすごくて、始まってすぐに感動してしまいました。

その後のストーリーも、キャッツのときよりも、とてもわかりやすく、ときどき笑いを取りながら、そしてなにより迫力のある、圧倒される演劇だったと思います。

今回、ライオンキングを観にいくことができて本当によかったです。また機会があれば観にいきたいなと思います。

「ライオンキング」を見て

小学5年　小菅　あおい

私は、今回初めて芸術鑑賞の旅に参加して劇団四季の「ライオンキング」を見ました。今まで、劇団四季の演劇を見たことがなかったので、見ることができてうれしかったです。

劇場では、剣やつえなどの小道具を持って写真をとることができました。他にも出演者の人が、観客席の近くを通って、舞台へ行ったり、大きく、ひびく歌声やダンスなどがとても迫力があり、圧倒されました。

特に印象に残った場面は、主人公のシンバが父と星空を見ながら話をしている場面です。父とシンバとの愛情を感じ、とても感動しました。シンバが動物たちを救い、最後に王になる場面も感動しました。その他にも動物達のやりとりがおもしろい場面があったり、どの演技もすばらしく、とても楽しかったです。

また見る機会があれば、劇団四季の他の作品も見に行きたいです。

「ライオンキング」を見て

小学5年　吉田　晴香

私は、十二月三日に劇団四季の「ライオンキング」を見に行きました。私は「ライオンキング」を見て、すごいと思ったことがたくさんありました。

一つ目は、一番最初の動物たちが登場する場面です。私がすわっていたすぐ近くに、象や鳥などのたくさんの動物がいて、私は、「すごい。」と思いました。

二つ目は、これも最初の方のことですが、色々な動物たちがステージにあがっている場面です。キリンを演じている人は、とてもバランスがよく、しかを演じていた人は、本当にしかが動いているように見えました。とても、上手に動物たちを演じているのがとてもすごいと思いました。

最後にすごいと思ったことは、演技をしている人の声がとても大きかったことです。あの大きな劇場の中で、後の方まで聞こえる声がだせるのは、すごいと思いました。

あと、私が思ったことは、ステージの下で色々な音楽を演奏している人たちがとても上手だったことです。場面によって、色々な楽器で演奏していて、すごいと思いました。

私は今回、「ライオンキング」を見て、すごいと思ったことがたくさんありました。そして、とてもおもしろかったです。来年、また見れるなら、また見に行きたいです。

No. 319　議会広報委員会

議会だより

定例会

平成29年第４回定例会は12月７日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

委員会報告

総務産業常任委員会

■調査期日　９月４日(月)
■調査事項
①建設工事の施工状況について
②公営住宅長寿命化計画について
■調査結果
①②指摘事項なし

■調査期日　10月18日(水)
■調査事項
財政状況について
■調査結果
指摘事項なし

■調査期日　11月９日(木)
■調査事項
①碧水地域支え合いセンターの運営状況について
②国民健康保険について
■調査結果
①地域の高齢福祉施設の核として、今後も頑張って運営して頂きたい。
②国民健康保険の運営主体は平成30年４月から北海道に移行する。今後、町民周知の徹底を図り円滑に移行するよう努められたい。

承認

○専決処分の承認を求めることについて〔平成29年度北竜町一般会計補正予算(第４号)について〕

・既定予算額に2，161千円を追加し、総額を４，101，367千円とする。

推薦

○人権擁護委員の候補者の推薦について

・瀬戸　照代　氏（新任）

原案可決

○平成29年度北竜町一般会計補正予算(第５号)について

・既定予算額に105，238千円を追加し、総額を４，206，605千円とする。

○平成29年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算(第３号)について

・既定予算額に5，024千円を追加し、総額を448，588千円とする。

○平成29年度北竜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第２号)について

・既定予算額から470千円を減額し、総額を33，411千円とする。

○平成29年度北竜町介護保険特別会計補正予算(第２号)について

・既定予算額に1，249千円を追加し、総額を265，733千円とする

○平成29年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第２号)について

・既定予算額に329千円を追加し、総額を432，276千円とする。

○平成29年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計補正予算(第２号)について

・既定予算額に2，403千円を追加し、総額を123，315千円とする。

意見書の提出について

次の意見書を可決し、関係省庁に送付しました。

○障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書

○29年度以降「産地交付金」の満額交付などを求める要望意見書

一般質問

６名の議員から7件の一般質問があり、内容については２月号に掲載予定です。

子ども議会開催

小学生議員による一般質問

議事進行を行う岩倉あずさ議長

次代を担う子ども達が議会を体験し、「まちづくり」への関心を持ってもらうことを目的に12月7日子ども議会が開催されました。

町理事者と8人の議員は答弁者席に、真竜小学校6年生の生徒10人は議員席に座り、貴重な体験をしました。

小学生議員はそれぞれ小学生らしい率直な質問や意見を繰り出しました。

■小学生議員の一般質問

1. ひまわりの里について
2. 町長の業務内容について
3. ふるさと納税について
4. 学校屋外にある木造の物置について
5. 北竜町のスキー場について
6. Aコープの跡地について
7. 北竜町の行事について
8. 建設中のお店について
9. 「芸術鑑賞の旅」について
10. 議員さんの仕事の内容について

■佐々木 康宏 氏
北海道社会貢献賞（自治功労賞）受賞

北竜町議会議長　佐々木康宏　氏が11月20日に北海道社会貢献賞（自治功労賞）を受賞されました。

佐々木議長は昭和62年の初当選以来、現在7期目を務められ、平成19年からは3期連続で議長として地方自治の振興と効率的な議会運営に尽力されています。

■小松 忠彦 氏
地方自治法施行70周年記念（監査事務功労者）総務大臣表彰受賞

前北竜町代表監査委員小松　忠彦　氏が11月1日に地方自治法施行70周年記念（監査事務功労者）総務大臣表彰を受賞されました。

小松氏は多年に渡り監査事務に精励し、地方自治の発展に貢献されたことにより、受賞に至りました。

議員コラム

7年連続での豊作となった。もはやこれが平年作と言っても過言ではないのではないか。北海道の水稲栽培技術がこの10年前後で大きく向上した証である。平成30年から国による生産調整が終わり、生産者、農業団体自ら需給バランスをとった生産をすることになる。初めての取り組みで、うまくこのことが機能するか不安が残るところである。日本の農政もめまぐるしく変わり、昔のような一家族農業でいつまで続けられるのだろうか。

毛利元就の3本の矢の教えは有名な話である。1本の矢では簡単に折れるが、3本まとめると容易に折れない。兄弟3人結束して毛利家を守ってほしいと告げ、息子たちは必ずこの教えに従うことを誓ったという話である。今、北竜町の農家が激減する中で地域を守る担い手も3本の矢、5本の矢の束にならなければ北竜町の農地を守りきる事が出来ないのではないだろうか…。

（小松　正美）

監査委員からのお知らせ

平成２９年度の定期監査を１１月下旬に実施いたしましたので、その結果について概要をお知らせいたします。

定期監査と言われている監査は会計年度中、少なくとも１回以上行わなければならない監査であり、一般会計と７つの特別会計を合わせた８会計を対象とし財務に関する事務の執行、及び経営に係わる事業の管理を監査するものであります。

監査は事務の所管などから事前に提出を求めた資料や、監査委員が特に提出を求めた関係書類を審査しつつ職員から事情聴取を行い実施いたしました。

監査の結果は次のように３つに区分し整理いたしました。

１つ目に、是正又は改善を求めることが必要な「指摘事項」

２つ目に、指摘事項に該当するがその内容が軽易な「指導事項」

３つ目に、改善を求める事項が制度などに起因するもので、その制度において検討を求める「検討事項」

監査の結果、指摘事項は確認されませんでしたが、ほとんどの事業において指導事項で是正を求めるものが見られました。また、検討すべきものとされたものが２件見られました。

いずれも行政運営に大きな影響を与える内容のものではなく、担任業務の不慣れであったり、事務処理の改善を考慮しないまま担当者が従前の業務処理方法に倣い、本来の処理が疎かになっているものが多いと感じられました。

今回の定期監査結果をふまえ、課内に向けた指導力強化及び職員間の連携と個々の資質向上に向けた更なる努力が必要と感じました。

なお、定期監査結果報告書につきましては役場２階、議会事務局（兼監査事務局）において閲覧することができます。いつでもお越しください。

北竜町監査委員　長谷川　秀幸
同　小坂　一行

フレッシュミズ道外研修をおえて

JAきたそらち女性部北竜支部　フレッシュミズ副会長
永井 美保子

平成２９年１１月１７日から２０日の４日間、沖縄県糸満市への視察研修に行かせていただきました。役員からは吉田三夏子さんと永井、会員からは植松園恵さんと道下里美さん、農協職員からは高橋課長という大変心強いメンバーで臨みました。

今回は研修先の「ＪＡおきなわ」の直営店ファーマーズマーケット・うまんちゅ市場（直売所）のオープン１５周年感謝祭ということもあり、丸二日のハードな研修となりました。

私たちが店頭に立った１８日・１９日の前に２週連続の台風が来ていたそうです。その影響で地物野菜の品揃えが減少している中ではありましたが、かなりの来店者数がありました。特別販売のブースでは同じく北海道から美瑛の北の杜倶楽部さん（じゃがいも・玉ねぎつめ放題など・・・）、和歌山県からめっけもん市場さん（みかん・柿のつめ放題など・・・）、兵庫県六甲からはＪＡ女性職員、なんと１名で頑張って特産品を販売していました。みなさんとても熱心に販売に励んでいらっしゃいました。私たちも負けてはいられません、ゆめぴりか・ななつぼし・おぼろづき・きたくりんの４種の新米をＰＲするように声を出して呼び込みをしました。沖縄のお客様はみなさんおおらかで優しく、たくさんお話ができました。足を止めて試食のおにぎりを味わってくれる方、お米の説明や品種に適したメニューの話に耳を傾けてくれる方。私はお米の対面販売を数回経験していますが、こんなにもフレンドリーで温かなお客様とのやりとりは初めてでとても嬉しく感動しました。

うまんちゅ市場さんではお米を店頭精米するのですが、その精米が追い付かないほどどんどんお米が売れていきます。また試食の新米おにぎりの準備が追い付かないほど飛ぶように手に取っていただき、３台の炊飯器はフル稼働でした。２日間の立ち仕事は想像よりもかなり大変でしたが、達成感の方が強く充実した店頭試食販売となりました。お米を買っていただいたお客様は勿論、地域の方と触れ合いながらの接客は緊張もしますが、美味しいひまわりライスを待っていてくれているのだと再認識することも出来ました。その結果、お米の売り上げは頑張りと比例する形となり、メンバーで喜び合いました。

今年、北竜ひまわりライスは日本農業賞の団体の部大賞を受賞したことで各メディアにたくさん取り上げられています。反響も大きく興味を持って下さる方もたくさんいて、そのことは新米の試食販売で接客するフレミズメンバーの追い風として、励みとなり最後まで頑張ることが出来ました。

農業視察では糸満のピーマン・ゴーヤ・レタスを見せていただきました。特にレタスが路地にびっしり植えられていて、北海道では見ることの出来ない景色です。印象深いお話だったのは台風が来ると被害が出ることがありますが、悪い面だけでなく有益なこともあるということです。例えば台風が無ければ害虫が異常発生し、防除では対応しきれずに収量が激減することになります。そして台風がミネラル分を運んでくるので沖縄農業にとって恵みをもたらすことになり、台風は不可欠なものなのだそうです。北海道の極寒の寒さと雪にも通ずることで、自然のありがたみを再認識しました。

道外研修では大切なお米を生産者として販売するノウハウや他県での人脈が広がり、フレミズ間でのチームワークの強まり等、携わったからこそ得られるものがたくさんあります。私はこれからの若い世代のフレミズ会員にこの研修を体験してもらいたいと思うのです。チャンスがありましたら、是非道外研修に積極的に参加するべきです！フレミズ会員さんの一歩踏み出す勇気と、家族の皆さんの協力と背中をそっと押してあげる優しさがあれば、北竜の農業は経験を重ねて、もっともっと元気でやりがいのある仕事として魅力を帯びてくることと思います。

最後になりましたが、私自身、これからの農業について研修で培った経験を活かせるように邁進していく所存です。消費者と生産者が笑顔で繋がる機会を与えてくださった役場・農協等、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。本当にどうもありがとうございました。

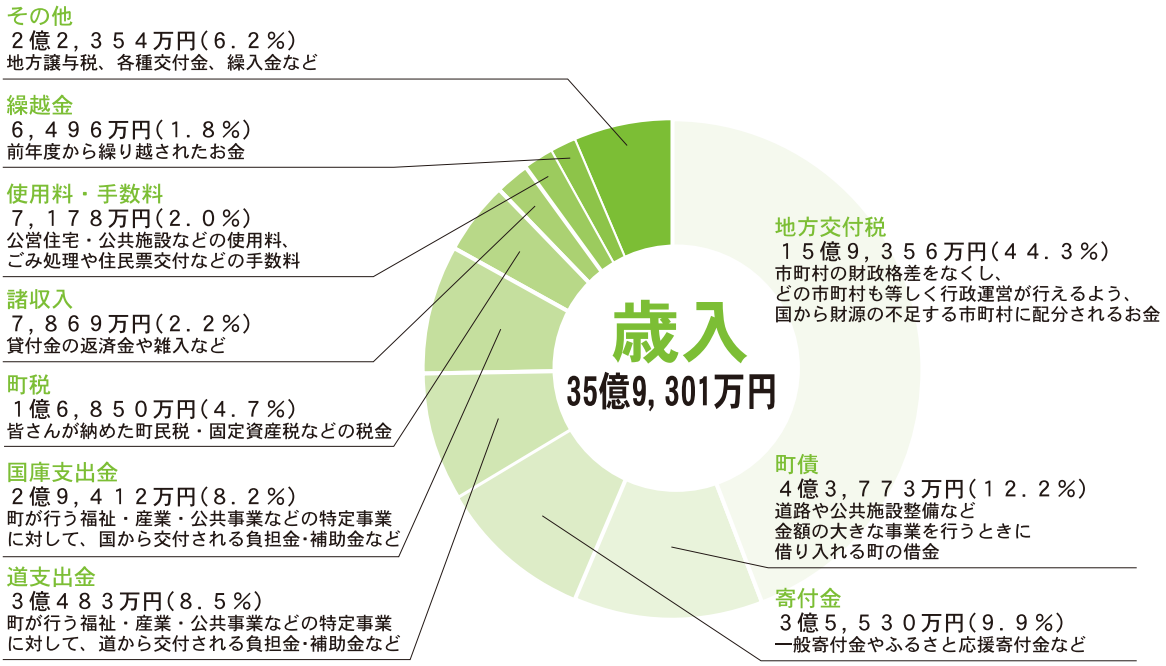
平成２８年度決算報告

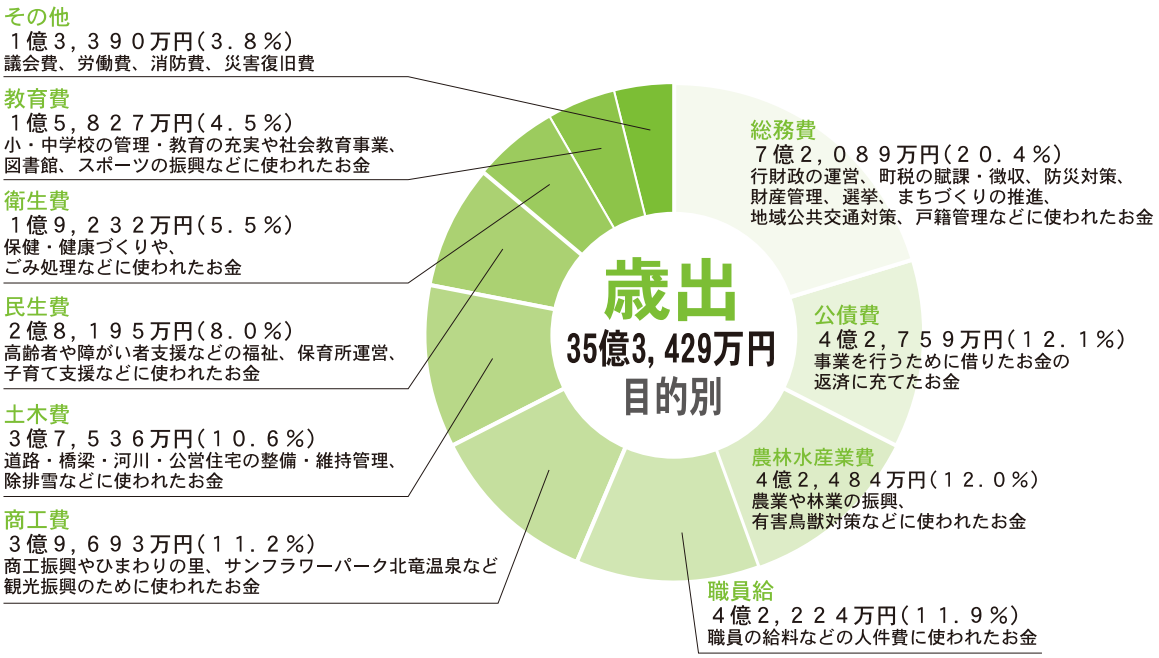
北竜町の決算状況をお知らせします

みなさんが納める税金や、国、道からの補助金は、私たちの生活をよりよくするためにさまざまな形で使われています。
平成２８年度どのくらいの収入（歳入）があり、そしてどのように使われたのか（歳出）を皆さんの生活に最も関わりの深い一般会計を中心に公表します。

一般会計

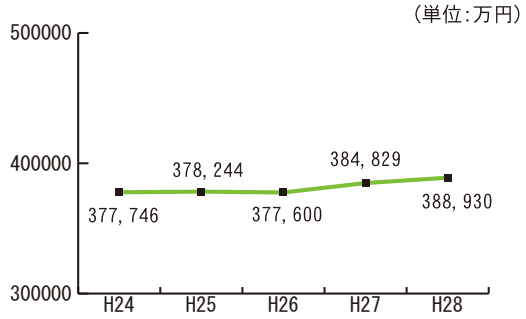
税金などを使って町の基本的な運営や行政サービスを行う会計です。





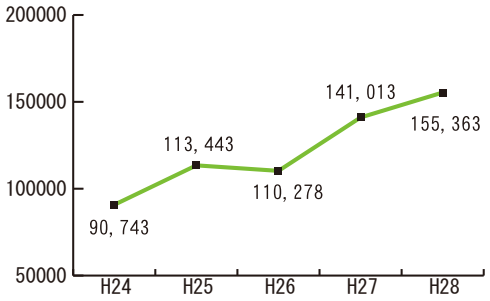
●地方債残高の推移

（単位：万円）



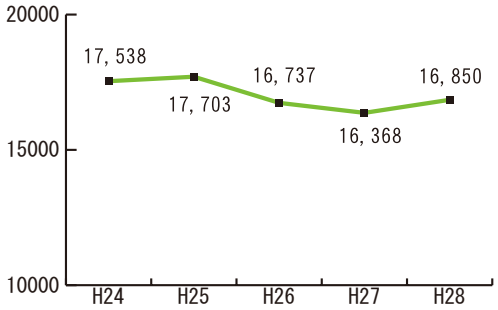
●基金残高の推移

（単位：万円）



●町税の推移

（単位：万円）



●町税の内訳

（単位：万円）

町　民　税	７，０８３
固定資産税	７，２４３
軽自動車税	６００
町たばこ税	１，３０９
入　湯　税	６１５
計	１億６，８５０

●町税の負担状況

町民一人当たりでみると

負担するお金
８７千円

使われるお金
１，８１９千円

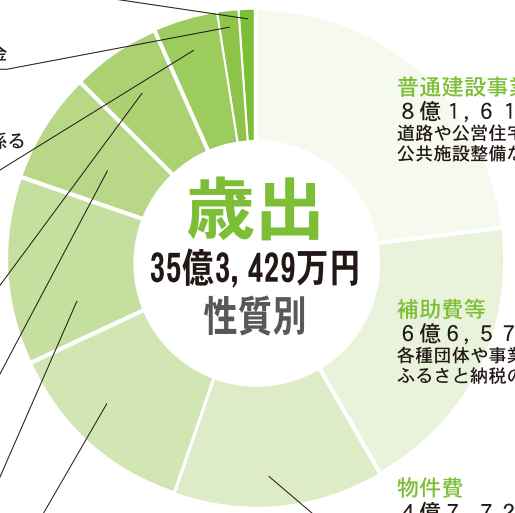
一世帯当たりでみると

負担するお金
１９８千円

使われるお金
４，１６３千円

この負担状況の数値は、平成２９年４月１日現在の人口１，９４３人と世帯数８４９戸により算出されています。

歳出を性質別にみると



その他
３，０６０万円（０．９％）
投資及び出資金・貸付金、災害復旧事業費

維持補修費
５，４７２万円（１．５％）
除雪費や道路・公共施設などの修繕に使われたお金

扶助費
１億４，２０２万円（４．０％）
法律に基づく医療・児童・老人・障がい者などに係る給付費、各種子育て支援事業などに使われたお金

繰出金
２億１，４５３万円（６．１％）
国民健康保険など各種保険事業や町立診療所、永楽園、下水道事業の運営などのため、各種特別会計に繰り出したお金

積立金
２億５，１２２万円（７．１％）
各種基金に積み立てたお金

公債費
４億２，７５９万円（１２．１％）
事業を行うために借りたお金の返済に充てたお金

人件費
４億５，４４７万円（１２．９％）
職員給与、議会議員・各種委員報酬などに使われたお金

普通建設事業費
８億１，６１１万円（２３．１％）
道路や公営住宅などの公共施設整備などに使われたお金

補助費等
６億６，５７９万円（１８．８％）
各種団体や事業への負担金・補助金、ふるさと納税の推進などに使われたお金

物件費
４億７，７２４万円（１３．５％）
消耗品、光熱水費、臨時職員賃金、各種業務委託料などに使われたお金

平成２８年度

北竜町の家計簿

一般会計の決算額を町民の皆さん一世帯当たりの家計簿にしてみました

ここでは、平成２８年度決算の一般会計の歳入決算総額３５億９，３０１万円と歳出決算総額３５億３，４２９万円を、３月末現在の世帯で町民１世帯当たりの金額に計算し、家計簿に置き換えてみました。

収入合計は約４２３万円で、主なものは給料とパート収入が約３１万円、親からの仕送り約２６８万円とローン借入金約５２万円、その他雑収入約４８万円となっています。支出合計は約４１６万円で、食費など日常生活費に約５４万円、光熱水費・衣服購入費・家の設備点検費･その他雑費に約５６万円、会費･保険料･謝礼・親戚への援助などに約７８万円、住宅ローンなどの返済に約５０万円、家の増改築費に約９６万円かかっており、また、将来への備えのため、定期預金へ３０万円積み立てしています。

家計の現状は、収入において住宅・車などのローン借入金やその他雑収入が減り、給料やパート収入、定期預金解約、親からの仕送りなどが増えており、収入の大半を親からの仕送りやローン借入金に頼っている状況となっています。一方、支出においては、家・車の修理費や会費・保険料・謝礼・親戚への援助、定期預金への積み立てなどが減り、食費など日常生活費や光熱水費など、医療費・教育費、子どもへの仕送り、家の増改築費が増えています。また、住宅ローンを返済しながら、新たなローンの借入や定期預金解約などにより、古くなった家の大規模な増改築や医療費・教育費の支払いなどを行っており、苦しい状況ではありましたが、親からの仕送りやその他雑収入の一部を将来の支払いに備え定期預金に積み立てしています。

今後は、親からの仕送りが減る一方で、家の設備点検費・その他雑費や医療費・教育費、子どもへの仕送り、ローン返済、家の増改築費が増加し、当面は苦しい状況が続くことが見込まれるので、日常生活費や光熱水費などの節約を徹底するとともに、家の増改築では実施箇所に優先順位をつけ、計画的・効率的に進めていく必要があります。また、将来への備えのため、定期預金への積み立てを計画的に行っていくことも必要です。

収入

		前年度比
給料	198,466円(4.7%)	5,672円増
パート収入	108,596円(2.6%)	2,023円増
親からの仕送り	2,682,913円(63.4%)	26,483円増
ローン借入金	515,577円(12.2%)	19,198円減
定期預金解約	134,337円(3.2%)	101,816円増
財布に残っていたお金	76,517円(1.8%)	15,792円増
預金利息など	4,456円(0.1%)	244円減
返済してもらった貸付金	31,331円(0.7%)	増減なし
その他雑収入	479,853円(11.3%)	2,313円減
収入合計	4,232,046円	130,031円増

支出

		前年度比
食費など日常生活費	535,299円(12.9%)	20,881円増
光熱水費･衣服購入費・家の設備点検費･その他雑費	562,124円(13.5%)	84,814円増
医療費・教育費	167,274円(4.0%)	18,790円増
家・車の修理費	64,451円(1.5%)	14,443円減
会費･保険料･謝礼･親戚への援助など	784,207円(18.8%)	118,961円減
子どもへの仕送り	252,682円(6.1%)	18,653円増
ローン返済	503,640円(12.1%)	9,178円増
家の増改築費	961,267円(23.1%)	212,221円増
親戚・友人の貸付	31,331円(0.8%)	増減なし
株などへの投資・出資	4,708円(0.1%)	277円減
定期預金への積立	295,907円(7.1%)	93,464円減
支出合計	4,162,890円	137,392円増

町の一般会計の経費ってどれに当てはまるの？

給料 … 町民税、固定資産税などの町税。
パート収入 … 保育所の保育料、住宅使用料、各種証明手数料など。
親からの仕送り … 地方交付税や国・道の補助金など。
ローン借入金 … 社会資本整備のため国などから借りた借金。
定期預金解約 … 収入不足を補うため、また特定の事業に使うために積み立てていた基金からの繰入金。
財布に残っていたお金 … 前年度からの繰越金。
預金利息など … 基金利息や土地売り払い収入などの財産収入。
返済してもらった貸付金 … 貸付金元利収入。
その他雑収入 … 寄付金、諸収入など。
食費など日常生活費 … 職員給などの人件費。
光熱水費/衣服購入費/家の設備点検費/その他雑費 … 需要費/委託料/備品購入費などの物件費。
医療費/教育費 … 法律に基づく医療/児童/老人/障がい者等に係る給付費などの扶助費。
家/車の修理費 … 施設/車両の修繕などの維持補修費。
会費/保険料/謝礼/親戚への援助など … 広域で実施する消防/ゴミ処理施設/学校給食組合への負担金/ふるさと納税謝礼や各種団体などへの助成金/補助金などの補助費等。
子どもへの仕送り … 診療所事業、各種保険事業、特別養護老人ホーム事業、下水道事業など特別会計への繰出金。
ローン返済 … 社会資本整備の財源として過去に借りた借金の元利償還金。（公債費）
家の増改築費 … 道路、公営住宅、碧水地域支え合いセンター、北竜温泉などの施設整備費。（普通建設事業費）
親戚/友人への貸付 … 奨学貸付金などの貸付金。
株などへの投資/出資 … 株式などの投資や簡易水道事業への出資金など。
定期預金への積み立て … 将来に向けた蓄え、特定の事業に使うための積立金。（基金積立金）

■平成２８年度一般会計の主な事業

■総務費
- ○ 北竜町PR動画制作事業
- ○ 地方公会計制度推進事業
- ○ 財政調整基金積立事業
- ○ 減債基金積立事業
- ○ 公共施設整備基金積立事業
- ○ 公共施設等総合管理計画策定事業
- ○ 避難所標識設置事業
- ○ 自治体情報セキュリティ強化対策事業
- ○ 岩村地区コミュニティセンター浄化槽設置事業
- ○ ひまわり油再生プロジェクト事業
- ○ ふるさと納税推進事業
- ○ 地域おこし協力隊事業
- ○ 北竜町青春エール助成事業
- ○ 北竜町地域公共交通事業
- ○ 定住促進対策事業（宅地・持ち家取得奨励・町並み整備事業）
- ○ 北海道日本ハムファイターズ応援大使事業
- ○ 高齢者運転免許証自主返納サポート事業
- ○ 防犯カメラ設置事業
- ○ ひまわり街路灯設置事業
- ○ 社会保障・税番号制度システム改修事業

■民生費
- ○ 年金生活者等支援臨時給付金事業
- ○ 臨時福祉給付金事業
- ○ 高齢者等生活支援・生きがい対策事業
- ○ 北竜温泉優待事業
- ○ 福祉灯油等購入助成事業
- ○ 高齢者世帯等除雪費助成事業
- ○ 詐欺被害防止機器購入助成事業
- ○ 老人福祉センター改修事業
- ○ 碧水地域支え合いセンター整備事業
- ○ 障害者自立支援給付事業
- ○ 出産祝金支給事業
- ○ 和保育所保育料減免事業
- ○ 和保育所運営事業（保育士処遇改善）
- ○ 学童保育保育料減免事業

■衛生費
- ○ 任意予防接種事業
- ○ 人間ドック事業
- ○ がん検診事業
- ○ 妊婦健康診査事業
- ○ 妊婦健康診査交通費助成事業
- ○ 一般不妊治療費助成事業
- ○ 特定不妊治療費助成事業
- ○ 北空知救急医療体制負担金事業
- ○ 乳幼児等医療給付事業

■農林水産業費
- ○ 黒千石大豆作付奨励事業
- ○ 北竜町特産品栽培ハウス支援事業
- ○ 経営所得安定対策事業
- ○ 中山間地域等直接支払交付金事業
- ○ 多面的機能支払交付金事業
- ○ もち米調整施設整備支援事業
- ○ 農産物加工実習センター維持管理事業（卓上真空包装機購入）
- ○ 農畜産物直売所POSシステム改修事業
- ○ 農業担い手確保・育成対策事業
- ○ 経営体育成支援事業
- ○ 機構集積協力金交付事業
- ○ 農業経営力向上支援事業
- ○ ひまわりバンク育成基金事業
- ○ 道営農業農村整備事業
- ○ 有害鳥獣駆除対策事業
- ○ 未来につなぐ森づくり推進事業

■商工費
- ○ 商業活性化施設整備支援事業
- ○ 購買力促進活性化推進事業
- ○ ひまわり観光協会補助事業（ひまわりまつり30周年記念事業）
- ○ ひまわりの里整備事業（観光センタートイレ・

ひまわりの里トイレ・駐車場整備）
○ ノンノの森環境美化事業
○ サンフラワーパーク北竜温泉施設整備事業

■土木費
○ 除排雪対策事業
○ 培本社古作線道路拡幅事業
○ 美葉牛中通り線道路整備事業
○ 板谷川端２線農道整備事業
○ 橋梁維持管理事業（長寿命化事業）
○ 碧水あおい団地公営住宅建設事業
○ なごみ団地公営住宅建設事業

■消防費
○ 消防油圧電動救助器具購入事業
○ 消防小型動力ポンプ更新事業

■教育費
○ 夢の教室事業
○ 外国語指導助手派遣業務委託事業
○ 奨学資金貸付事業
○ 小学校入学祝金支給事業
○ 小・中学校学習支援員設置事業
○ 小・中学校給食費助成事業
○ 小・中学校修学旅行費助成事業
○ 中学校維持管理事業
（窓硝子・キュービクル交換）
○ LED投光器設置事業
（公民館・改善センター）
○ 碧水生きがいセンター駐車場整備事業
○ 和公園遊具撤去・新設事業
○ 町営野球場散水設備整備事業
○ ひまわりパークゴルフ場歩道改修事業

■特別会計

特定の事業のために一般会計とは別に保険料や使用料などの特定の収入により運営する会計です。

国民健康保険特別会計

自営業をはじめとした被保険者への医療費の給付など

歳入　４億３，６３５万円
歳出　４億２，８７８万円

町立診療所事業特別会計

町立診療所の管理運営など

歳入　１億４２０万円
歳出　１億３７６万円

後期高齢者医療特別会計

75歳以上の被保険者への医療費の給付など

歳入　３，２１７万円
歳出　３，２１７万円

介護保険特別会計

被保険者への介護サービスの給付など

歳入　２億５，６３０万円
歳出　２億５，６０４万円

特別養護老人ホーム事業特別会計

永楽園の管理運営など

歳入　４億１，８８８万円
歳出　４億１，８２７万円

農業集落排水・個別排水処理事業特別会計

下水道の整備や施設管理など

歳入　１億２，３６１万円
歳出　１億２，３３９万円

簡易水道事業会計

水道を供給するための水道施設の管理運営など

歳入　１億２，３８２万円
歳出　１億３，２５４万円

■平成２８年度特別会計の主な事業

■国民健康保健特別会計
○ 国民健康保険電算システム改修事業
○ 在宅医療介護連携推進事業
○ 生活支援事業体制整備事業

■町立診療所事業特別会計
○ 町立診療所電子カルテシステムサーバー購入事業
○ 町立診療所心電計購入事業
○ 町立歯科診療所暖房・ボイラー更新事業
○ 町立歯科診療所運営補助事業

■介護保険特別会計
○ 地域リハビリテーション活動支援事業

■特別老後老人ホーム事業特別会計
○ ３０周年記念誌作成事業
○ 公用車購入事業

■農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計
○ 和浄化センター内部壁面補修事業
○ 農業集落排水施設整備（機能強化）事業
○ 浄化槽整備事業

■簡易水道事業会計
○ 簡易水道施設整備(生活基盤近代化)事業
○ 配水管給水管等修繕事業
○ 消火栓更新事業
○ 量水器購入事業
○ 簡易水道事業経営戦略策定事業

職員の給与等の状況

■初任給・職員の平均給与額・平均年齢状況 一般行政職（H29年4月1日現在）

区分	決定初任給	
	北竜町	国家公務員
大学卒	１７９，２００円	１７９，２００円
高校卒	１４７，１００円	１４７，１００円

区分	平均給料月額	平均年齢
北竜町	３０２，０８３円	38.98歳
国家公務員	３３０，５３１円	43.2歳

■特別職・議会議員の報酬等（H29年12月1日現在）

区分		月額	期末手当支給割合
町長	給料	７８９，０００円	６月期 ２．０２５ １２月期 ２．３７５ 計 ４．４０月分
副町長	給料	６４２，０００円	
教育長	給料	５７６，０００円	
議長	報酬	２６８，０００円	１２月期 ４．４０月分
副議長	報酬	２１２，０００円	
常任委員長・議会運営委員長	報酬	１９４，０００円	
議員	報酬	１７７，０００円	

■ラスパイレス指数

国家公務員を100とした場合の本町の給与水準です。

平成２４年	平成２５年	平成２６年	平成２７年	平成２８年
１０７．２(98.9)	１００．７	１００．５	９９．６	９８．１

※平成２４年は国家公務員の臨時的な給与削減措置（平均７．８％）を考慮。（　）は従来の算出による値。

■人件費（普通会計決算）

職員や特別職（町長・副町長・議員・各種委員等）に支給される給料・報酬・共済費です。

年度	住民基本台帳人口（H29. 3. 31現在）	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B）/（A）	27年度の人件費率
２８年度	１，９４３人	3, 610, 551千円	55, 288千円	492, 960千円	１３．７％	１３．６％

■職員給与費（普通会計決算）人件費の中の職員給与費と諸手当です。

年度	職員数（A）	給与費				一人当り給与費（B）/（A）
		給与	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
２８年度	５０人	221, 947千円	37, 024千円	87, 872千円	346, 843千円	6, 937千円

お知らせ

今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情又は要望や意見などを受付ています。
相談は無料で口頭、電話、手紙での相談はいつでも受付ています。

今月の定例相談日
1月16日（火）
午後1時30分～3時30分

場所
老人福祉センター

行政相談委員
長谷川　秀幸
TEL３４・２６１１

巡回無料法律相談

雨竜町実施の巡回無料法律相談会が開催されます（北竜町民も相談できます）。

【相談員】
旭川弁護士会所属
石井　洋文　弁護士

日時
1月25日（木）
午後1時～4時

場所
雨竜町ふれあいセンター
（雨竜町第8町内）

予約受付
雨竜町役場総務課
TEL０１２５・７７・２２１１

農業後継者に対する結婚相談所の開設

北竜町農村後継者対策推進協議会主催による結婚相談所を次のとおり開設いたします。
結婚に関するご相談等ございましたら、お気軽にお越しくださいますようお知らせいたします。

日時
1月19日（金）
午後1時30分～3時30分

場所
公民館　第一研修室

担当相談員
杉本　友恵　相談員（三谷）
中山　雅恵　相談員（美葉牛）

主催・お問い合わせ先
北竜町農村後継者対策推進協議会
（事務局：産業課農業担い手係）
TEL３４・２１１１

ちびっこひろば

○日　時　1月6日（土）10:00～11:30
　場　所　和保育所内 支援センター室
　内　容　お正月「お楽しみ会」

○日　時　1月24日（水）10:00～12:30
　場　所　和保育所
　内　容　和保育所自由開放／お弁当体験
　持ち物　親子のお弁当

ピカピカキッズ

○日　時　1月12日（金）10:00～11:30
　場　所　和保育所
　内　容　鑑賞体験講座「太鼓」

北竜町地域子育て支援センター
TEL　３４－３６７７

休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名（歯科）※診療時間は9時～12時
1/1（月）	深川市立病院 TEL 22-1101	近藤歯科医院 TEL 35-2538
1/2（火）	深川市立病院 TEL 22-1101	北竜町立歯科診療所 TEL 34-2656
1/3（水）	深川市立病院 TEL 22-1101	ぬまくら歯科 TEL 22-5615
1/7（日）	深川市立病院 TEL 22-1101	杉澤歯科クリニック TEL 32-2832
1/8（月）	深川第一病院 TEL 23-3511	西尾歯科医院 TEL 0125-23-4816
1/14（日）	北海道中央病院 TEL 22-2135	深川第一病院歯科口腔外科 TEL 23-3511
1/21（日）	深川市立病院（担当医・津田こどもクリニック 院長 津田 尚也） TEL 22-1101	杉村歯科医院 TEL 0125-24-1354
1/28（日）	深川市立病院（担当医・児島医院院長 児島 俊一） TEL 22-1101	スマイル歯科 TEL 0125-74-5028
2/4（日）	深川市立病院 TEL 22-1101	中澤歯科整形外科医院 TEL 22-6382

■夜間急病テレホンセンター TEL 22-4100
※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

1月17日は「防災とボランティアの日」

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として、毎年1月17日を「防災とボランティアの日」、1月15日から1月21日までが「防災とボランティア週間」と閣議了解（平成7年12月15日）により設けられました。

ボランティア活動に関心のある方は、身近で活動するボランティア団体への訪問、活動支援のための募金、地域の自主防災組織への参加など、一人ひとりができることから少しずつ参加してみてください。

ＦＲＰ船の廃船（リサイクル）について

小型漁船・プレジャーボート（モーターボート・ヨット・水上バイク等）の船の材料として使用されるＦＲＰについて、一般社団法人日本マリン事業協会による「ＦＲＰ船リサイクルシステム」が運用されています。ＦＲＰ船の廃船をお考えの方は左記へご相談ください。

問い合わせ先

ＦＲＰリサイクルセンター

℡０３・５５４２・１２０２

ホームページ

http://www.marine-jbia.or.jp/recycle/

平成29年度 自衛官等募集案内

●自衛官候補生（男女）

応募資格

日本国籍を有し、採用予定月の1日現在、18歳以上27歳未満の男女

受付期間

通年

試験期日

1月12日(金)・13日(土)のいずれか1日

試験会場

自衛隊旭川地方協力本部

※防衛大学校学生、予備自衛官補の募集もありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

■自衛隊旭川地方協力本部南地区隊

℡０１６６・５４・５６１７

■役場総務課庶務係

℡３４・２１１１

■募集相談員

中島則明・村上勝博・高橋敬子

1月の保健行事

すこやかセンター親子自由開放

11日(木) 10:00～16:00
すこやかセンター

ヘルシー講座

15日(月) 13:30～15:00
すこやかセンター

乳幼児健診

17日(水) 12:00～
すこやかセンター

健康相談

24日(水) 10:00～11:00
すこやかセンター
13:00～14:00
碧水地域支え合いセンター

警察だより

冬道での交通事故防止

●余裕を持った運転を

目的地までの天気や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

●スピードダウンと慎重な運転を

冬道では、スリップによる正面衝突の死亡事故が多発しています。スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。

●「急」のつく運転操作は危険

急発進・急加速・急ハンドル・急ブレーキといった、「急」のつく運転操作はスリップにつながり大変危険です。

●交差点に注意

雪山で見通しが悪い交差点などでは「車が来ているかもしれない」「歩行者が横断しているかもしれない」と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。

●悪天候に注意

吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良による立往生などの危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。

まちの動き

１２月１日現在（前月比）

世帯数	８４２世帯（±０）
人口	１，９１０人（＋２）
男	９１６人（＋１）
女	９９４人（＋１）

（外国人含）

北竜町の事件・事故の発生状況（11月末現在）

犯罪の発生件数

	事務所荒らし	倉庫荒らし	車上狙い	軽油灯油盗	その他	合計
平成29年	0	0	2	0	0	2
平成28年	0	0	0	0	3	3

交通事故の発生件数

人身事故		物損事故	
平成29年	0	平成29年	50
平成28年	2	平成28年	47

町民が町外で第１当事者となった人身事故件数

平成29年	2
平成28年	1

戸籍の窓口

■ご結婚おめでとう

桜岡　藤信　清彦　さん
札幌市　長谷川　由香　さん

■お誕生おめでとう

板谷　能澤　駿輔　さん
板谷　今井　杏美　さん

和町　金田　歩武（あゆむ）　くん（11月24日）
知樹さん・絵利紗さん

■お悔やみ申し上げます

美葉牛　佐久間　ミツエ　氏　94歳（11月15日）
古作　山田　保夫　氏　82歳（12月7日）

ご厚志ありがとうございました

生前のお礼として
社会福祉協議会へ
美葉牛　佐久間　昭夫　様
和　本田　光恵　様

寄付
永楽園へ
美葉牛　佐久間　昭夫　様

年末業務のお知らせ

■役場・土地改良区

１２月３０日(土)から１月８日(月)まで閉庁
（役場は日直者がいます）
※１月４日(木)、５日(金) ９時～１２時まで証明書発行業務のみ行います。（住民票、印鑑証明書、戸籍）

■診療所

１２月３０日(土)から１月８日(月)まで休診
※１月４日(木) ９時～１２時まで診療いたします。

■歯科診療所

１２月２９日(金)午後から１月３日(水)まで休診
※１月４日(木) ９時～１２時まで診療いたします。

■ごみ処理場

・北空知衛生センター
１２月２９日(金)から１月３日(水)まで休業
※ごみの収集・受け入れは３０日(土)まで行っています。
・し尿収集業務
１２月２９日(金)から１月９日(火)まで休業

春夏秋冬

冬銀河句座に北斗も龍もなく　山本玲子
戦無きことが遺産と冬の月　阿部れい子
多々あるも今も二人や冬銀河　吉尾広子
除夜の鐘縮む身丈に音高し　山岸正俊
生きものの区切り確かに根雪なる　山下好晴
襟巻きに頬を埋めて兄の葬　佐光久美子
煤払い不精者なる年一度　高田紀子

佐野町長とのふれあいプロジェクト

１月の町長室開放デーは、１５日（月）です。

午前１０：００から１２：００まで　　午後２：００から４：００まで

皆様お気軽に町長室にお越し下さい。

サンフラワーパークからお知らせ

■売店・レストラン・宴会の営業を再開しております。

◆全面改装オープンまで

売店　９：３０～２０：００
レストラン　１１：００～１４：３０　／　１７：００～１９：３０

※年末年始の営業については以下の通りとなります。

◆１２月３１日

売店　９：００～１５：００　／　レストラン　１１：００～１５：００

◆１月１日　全館休館

■新年会のご利用お待ちしております

温泉での宴会、ご自宅や町内会のオードブルの仕出し配達行います。

【サンフラワーパーク北竜温泉　℡３４－３３２１】

◎難病患者通院費の助成について

本町に住所を有する難病患者（国及び北海道が指定する指定難病・特定疾患者）の方に対し、通院費の一部を助成致しますので、該当される方は申請されますようお知らせ致します。

①対象者

深川保健所より「特定医療費（指定難病）受給者証」の交付を受けている難病患者の方

※平成２０年９月３０日にて北海道の経過措置が終了しているため、ウイルス性肝炎・橋本病患者の方は対象外となります。

②申請期間

平成３０年１月９日（火）から１月３１日（水）まで

③申請場所

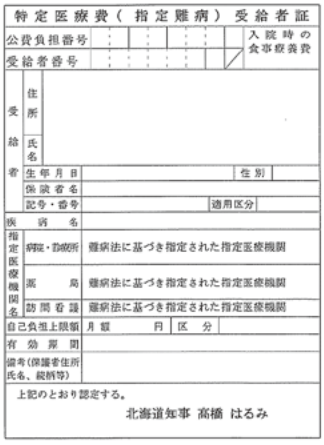
役場住民課福祉係

④申請に必要なもの

①特定医療費（指定難病）受給者証
②印鑑
③口座振替を行う金融機関の口座番号

※なお、この助成は、毎年１月に申請を行っていただくことにより、受給資格が発生します。

■受給者証サンプル


特定医療費（指定難病）受給者証
公費負担番号
受給者番号
入院時の食事療養費
受給者 住所 氏名
生年月日　性別
保護者名
記号・番号　適用区分
疾病名
指定医療機関名 病院・診療所 難病法に基づき指定された指定医療機関
薬局 難病法に基づき指定された指定医療機関
訪問看護 難病法に基づき指定された指定医療機関
自己負担上限額 月額　円　区分
有効期間
備考（保護者住所氏名、続柄等）
上記のとおり認定する。
北海道知事 高橋 はるみ

※受給者証は、白とクリーム色の２種類あります。

平成28年度より

特殊詐欺対策自動通話録音機購入助成事業を開始しました

■助成の対象者

町内に在住し、助成を受けた後１年以上居住することが見込まれる６５歳以上の独居世帯、もしくは世帯主が６５歳以上で同居の親族が６５歳以上で構成されている世帯

■助成内容

１世帯１台まで、５千円を上限として購入額の１／２を助成します。

■問い合わせ先

役場住民課町民生活係　℡３４－２１１１

国民年金（こくみんねんきん）

２０歳になったら国民年金

２０歳になり、大人の仲間入りをすると、多くの権利と同時に義務も生じてきます。そのひとつとして国民年金があり、国内に住所を有する２０歳から６０歳までの厚生年金や共済年金に加入していない全ての方が加入することになっています。（２０歳を迎えたら、国民年金の第１号被保険者になるための手続きを、ご自身で行ってください。ただし、第２号、第３号被保険者に該当する場合を除きます。）

年金なんて先の事と思うでしょうが、老後の備えとしてだけではなく、病気や事故で障がいが残った時など、働くことができなくなった時の生活を支えてくれます。

そのためには、国民年金に加入し、保険料をきちんと納めていなければなりません。学生などの収入が少ない方は、保険料の猶予や免除などの制度もありますので、お気軽にご相談ください。

■問い合わせ先　砂川年金事務所　℡０１２５-５２-２１４４
役場住民課戸籍年金係　℡３４－２１１１

「必ずチェック 最低賃金！　使用者も、労働者も」

北　海　道　最　低　賃　金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に提供される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額　　時間額　**８１０**円
効力発生年月日　平成　**２９**年**１０**月**１**日

厚生労働省　北海道労働局　労働基準監督署（支署）

後期高齢者医療制度のお知らせ
～高額介護合算療養費及び医療費通知について～

■高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、１年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市区町村窓口への申請が必要となります。

○ 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが０円の場合は対象となりません。
○ 支給額が５００円以下の場合は支給されません。

◆自己負担限度額表　【１年分の自己負担額の計算期間：８月１日～翌年７月３１日】

負担割合	区分		自己負担額の合計の基準額
３割	現役並み所得者		６７万円
１割	一般		５６万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※１）	３１万円
		区分Ⅰ　（※２）	１９万円

※１　世帯全員が住民税非課税である方
※２　世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が０円（公的年金収入のみの場合、その受給額が８０万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、北竜町役場　住民課　国保医療係までお申し出ください。

■医療費通知を全受診者へ送付します

広域連合では被保険者の皆様の医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」を対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者の皆様へ送付します。発送月は９月と３月の年２回です。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費総額	自己負担額
Ｈ２９年１月	○○病院	医科外来	1	１８，０００	１，８００
Ｈ２９年２月	××薬局	調剤	1	１０，０００	１，０００
合　　計				２８，０００	２，８００

※この通知は皆様の受診状況についてお知らせするもので、請求書ではありません。

◆医療費通知の活用について

● 医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。
● 医療検査など、皆様の健康保持・増進に役立つ情報をお知らせします。
● 診療日数等に間違いがないか確認しましょう。

お問い合わせ先	
北海道後期高齢者医療広域連合 〒０６０－００６２ 札幌市中央区南２条西１４丁目国保会館６階 ℡０１１－２９０－５６０１	北竜町役場住民課国保医療係 ℡３４－２１１１

みどり 水土里ネット ほくりゅう

北竜土地改良区

新年のご挨拶

北竜土地改良区理事長　近江　博信

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様にはご家族お揃いにてご健勝で新年を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。日頃より土地改良区の運営、維持管理、並びに事業推進に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は積雪も少なく、融雪も早く進みました。7月に入りダムの貯水も減少し一時交代水を行いましたが、適度な降雨もあり短期間で解除することが出来ました。組合員皆様の通水に対するご理解とご協力により、無事通水を終える事が出来ましたことに心から感謝申し上げます。

さて昨年を顧みますと、一年を通して寒暖の差の激しい不順な天候の一年でありました。しかし米にあっては、品質、収量とも素晴らしい成果を収め、7年連続の豊作で収穫を終える事が出来ました。私どもも生産者にとりまして大きな喜びとするところであり、組合員皆様の日頃の営農努力の成果と深く敬意を表する次第であります。

昨年の道営土地改良事業では、予算の復活もあり5地区で工事を行ってまいりました。しかし収穫後の降雨、建設業界の再編、作業員の高齢化、減少等により工事が遅れぎみであり組合員の皆様にご心配とご迷惑をお掛けしていますが、工期内完了に向けて業者さんも最大限努力をいただいている状況でありご理解とご協力をお願い致します。

今年度の道営土地改良事業については、経営体育成基盤整備事業北竜北、北竜北西、渭の津、北竜南2地区の継続推進と北竜南1地区の新規採択に努めて参りたいと思いますので事業推進にあたり期成会、組合員皆様のご協力をお願い致します。

昨年は九州北部地域での集中豪雨、秋田県や新潟県での記録的な豪雨により大きな被害が発生しました。近年頻発する異常気象や突発事故に対応した施設の厳格な管理が求められています。ダム、頭首工、水路等、農業水利施設は農業用水の確保だけでなく、国土防災、減災としての多面的機能も有しており関係機関並びに地域住民の皆様のご理解とご協力をいただきながら安定的な管理運営に努めていく必要があると思います。

農業農村整備事業をめぐる情勢については昨年6月には農地中間管理機構と連携した農業者の費用負担を求めない圃場整備事業の創設などを盛り込んだ改正土地改良法が成立し、また、閣議決定された国の経済財政運営の基本方針「骨太2017」において攻めの農業の展開に向けて土地改良事業により農地の大区画化や汎用化、畑地化、維持、保全等を強化すると明記されたところであり、農業農村整備の積極的な推進につながることを大きく期待するものであります。地域の要望に即した整備を推進するためには、必要な当初予算をはじめとした予算総額の確保に向けて、引き続き関係機関と連携を図りながら強力に要請活動を行って参りたいと思います。

最後に日EU、EPA、TPP交渉の大枠合意等、昨今の農業を取り巻く環境は依然厳しいものがありますが、今後も施設の効率的な維持管理、経費の節減を目指し、役職員一致協力して努力いたす所存で御座います。組合員皆様の一層のご指導、ご協力をお願い致します。

本年も組合員の皆様にとりまして、最良の年になりますよう、更に豊穣の出来秋となりますことを祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

平成２９年度臨時総会で補正予算などを可決

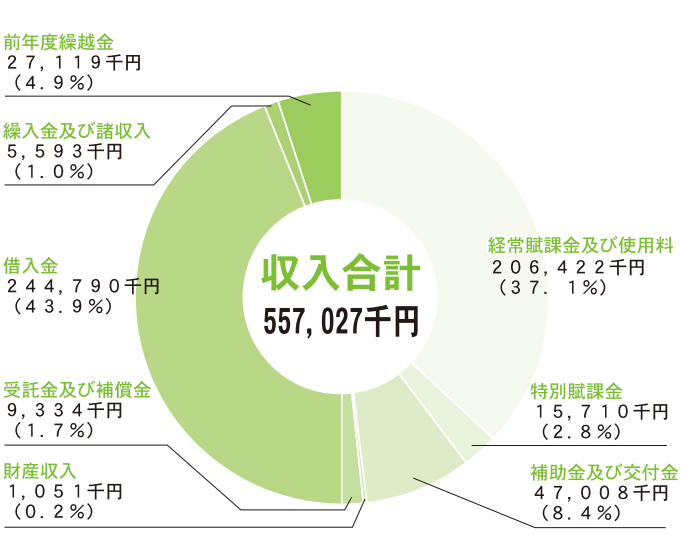
本年度の臨時総会が去る１１月２１日公民館大ホールにおいて開催され、議長に中村尚一氏、議事録記名人に渡辺俊成氏、藤井明紀氏をそれぞれ選任して別掲のとおり全議案が可決されました。

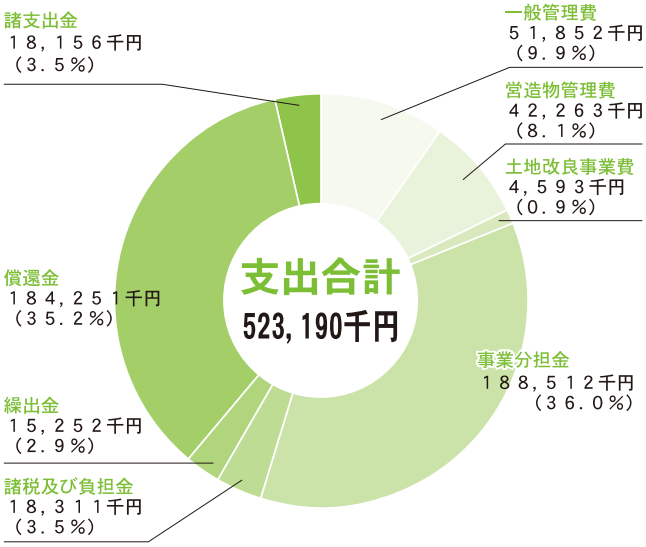
<table>
<tr><th>議案番号</th><th>件名</th><th>内容</th><th>結果</th></tr>
<tr><td>承認議案
第１号</td><td>平成28年度会計
収入支出決算の承認について</td><td>平成28年度会計　収入支出決算の承認を求めるもの。
収入決算額　557,027千円
支出決算額　523,190千円
差 引 残 額　33,837千円</td><td>原案
承認</td></tr>
<tr><td>承認議案
第２号</td><td>平成28年度　財産目録及び
事業報告の承認について</td><td>平成28年度　財産目録及び事業報告の承認を求めるもの。</td><td>同</td></tr>
<tr><td>第１号</td><td>北竜土地改良区
定款の一部変更について</td><td>定款の一部を変更するもの。</td><td>原案
可決</td></tr>
<tr><td>第２号</td><td>北竜土地改良区
維持管理計画書の変更について</td><td>維持管理計画書の変更をするもの。</td><td>同</td></tr>
<tr><td>第３号</td><td>土地改良財産の
処分並びに交換について</td><td>１．北竜町和保育所整備工事に伴い、次の土地改良用地を処分並びに交換する。
<table>
<tr><th>所在</th><th>地目</th><th>面積</th><th>譲受先</th><th>摘要</th></tr>
<tr><td>雨竜郡北竜町字和154番12</td><td>用悪水路</td><td>約210㎡</td><td>北竜町</td><td>無償譲渡</td></tr>
</table>
２．道営土地改良事業 北竜北西地区において次の土地改良事業用地を処分する。
①譲受
<table>
<tr><th>所在</th><th>地目</th><th>面積</th><th>譲受先</th><th>摘要</th></tr>
<tr><td>雨竜郡北竜町字岩村
106番地7の内他4筆</td><td>田</td><td>277.18㎡</td><td>浅野義春</td><td>有償</td></tr>
</table>
②譲渡
<table>
<tr><th>所在</th><th>地目</th><th>面積</th><th>譲渡先</th><th>摘要</th></tr>
<tr><td>雨竜郡北竜町字岩村
106番地35の内他1筆</td><td>用悪水路</td><td>906.72㎡</td><td>浅野義春</td><td>有償</td></tr>
</table></td><td>同</td></tr>
<tr><td>第４号</td><td>道営土地改良事業の
施行申請について</td><td>平成２９年度 新規採択希望の道営土地改良事業を、下記の通り北海道へ申請する。
<table>
<tr><td>地区名</td><td colspan="2">北竜南１</td></tr>
<tr><td>受益面積</td><td colspan="2">445.9 ｈａ</td></tr>
<tr><td>受益戸数</td><td colspan="2">35 戸</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業量</td><td>農業用水</td><td>23,767 ｍ</td></tr>
<tr><td>農業排水</td><td>3,237 ｍ</td></tr>
<tr><td>区画整理</td><td>282.9 ｈａ</td></tr>
<tr><td>揚水機</td><td>１基</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td colspan="2">3,570,300,000 円</td></tr>
</table></td><td>同</td></tr>
<tr><td>第５号</td><td>平成29年度
農林漁業資金借入額、借入内容
の一部変更について</td><td>
<table>
<tr><th>事業名</th><th>本年度事業費</th><th>地元分担金</th><th>本年度借入額</th><th>利率</th></tr>
<tr><td>和地区
道営土地改良事業</td><td>121,500,000
(116,700,000)</td><td>2,532,000
(2,432,000)</td><td>2,532,000
(2,432,000)</td><td>5.0％
以内</td></tr>
<tr><td>北竜北地区
道営土地改良事業</td><td>548,640,000
(545,000,000)</td><td>68,580,000
(68,125,000)</td><td>68,580,000
(68,125,000)</td><td>〃</td></tr>
<tr><td>北竜北西地区
道営土地改良事業</td><td>385,340,000
(386,000,000)</td><td>48,168,000
(48,250,000)</td><td>48,168,000
(48,250,000)</td><td>〃</td></tr>
<tr><td>渭の津地区
道営土地改良事業</td><td>120,560,000
(123,000,000)</td><td>15,070,000
(15,375,000)</td><td>15,070,000
(15,375,000)</td><td>〃</td></tr>
<tr><td>北竜南２地区
道営土地改良事業</td><td>254,000,000
(222,000,000)</td><td>31,750,000
(27,750,000)</td><td>31,750,000
(27,750,000)</td><td>〃</td></tr>
<tr><td>北竜南１地区
道営土地改良事業</td><td>0
(2,000,000)</td><td>0
(1,000,000)</td><td>0
(1,000,000)</td><td>〃</td></tr>
<tr><td>計</td><td>1,430,040,000
(1,394,700,000)</td><td>166,100,000
(162,932,000)</td><td>166,100,000
(162,932,000)</td><td></td></tr>
</table>
※括弧内は変更前の数字</td><td>同</td></tr>
<tr><td>第６号</td><td>平成29年度
農家負担金軽減支援対策資金借
入額の一部変更について</td><td>
<table>
<tr><th>地区名</th><th>借入額</th><th>利率</th></tr>
<tr><td>和地区
道営土地改良事業</td><td>12,656,000
(12,156,000)</td><td>無利子</td></tr>
</table></td><td>同</td></tr>
<tr><td>第７号</td><td>平成29年度会計 収入支出
第1回補正予算について</td><td>既定予算額より10,096千円を増額し、
第1回補正予算額を559,047千円とするもの。</td><td>同</td></tr>
</table>

財　産　目　録

適　　要			金　額
資　産		円	円
流　動　資　金			33,836,785
現金及び預金			33,836,785
現金及び預金		33,836,785	
一部繰越額		15,000,000	
未収金		0	
前　払　金			0
特　定　資　産			172,478,427
基　本　資　産			88,125,458
備　荒　積　立　金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金	88,125,458	
積　立　金			79,398,646
役員退任功労金積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金	4,918,189	
職員退職給与金積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金	38,674,553	
地区除外等決済積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金	2,578,904	
道営負担金償還準備積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金	33,000,000	
中心経営体農地集積促進事業積立金	きたそらち農業協同組合 北竜支所 定期預金	227,000	
貸　付　金			3,210,323
職員福利厚生資金貸付金	2件	3,210,323	
出　資　金			1,744,000
農林中央金庫　札幌支所	１，２００口	120,000	
北海道土地改良事業団体連合会	２５口	250,000	
北海道信用農業協同組合連合会	３０口	300,000	
きたそらち農業協同組合 北竜支所	２，０９８口	1,049,000	
北空知信用金庫	５０口	25,000	
固　定　資　産			6,290,857
土　　地			1,609,580
住　宅　敷　地　（和１２番地の２外３筆）	８０５．５７㎡	1,609,580	
備　　品			4,681,277
自　動　車		4,095,821	
測量及び工事用器具		9,993	
事務所用備品		575,463	
資　産　合　計			212,606,069
負　債		円	円
長　期　負　債			1,364,409,822
日本政策金融公庫	134件	606,813,429	
	（利息）	12,210,029	
きたそらち農業協同組合 北竜支所	3件	506,958,393	
	（利息）	11,243,867	
全国土地改良事業団体連合会	20件	250,638,000	
短　期　負　債			
未　払　金			52,597,762
適　正　化　事　業			300,000
	37期生	300,000	
			52,297,762
役員退任功労金必要額		4,918,000	
職員退職給与金必要額		44,800,858	
地区除外等決済金積立金		2,578,904	
負　債　合　計			1,417,007,584

平成２８年度会計 収入支出決算 内訳





土地改良区からのお知らせ

土地改良区役員選挙について

現在の理事・監事の任期は平成30年2月23日となっておりますので、役員選挙の日程を平成30年1月17日に予定しております。この選挙は土地改良法と北竜土地改良区定款に基づいて執行されます。任期満了による役員選挙は次の要領で選挙が行われます。

①選挙公告
12月25日

②選挙期日
1月17日(予定)

③立候補届受付期間
1月9日から1月11日まで(予定)

④選挙すべき役員の数
理事　7名
監事　2名

⑤選挙会場
北竜町合同庁舎第一会議室

⑥被選挙権
組合員で年齢25歳以上の者(注～経営移譲年金受給のため所有権の移転又は使用収益権設定した方は、組合員資格がありませんのでご留意下さい。)

その他
①役員選挙の立候補届出の用紙は土地改良区事務所で用意しております。
②立候補者の数が定数以内の場合は投票は行いません。
③不明な点は土地改良区総務課にお問い合わせ下さい。

届け出をお願いします

◆組合員の資格に変更があった場合
・組合員の死亡により、農地を相続した場合
・住所や組合員名を変更する場合
・農業者年金を受けるため経営移譲した場合
・農地の売買、贈与、交換等で名義変更があった場合

◆農地を転用する場合
・農地を宅地等の農地以外に転用する場合
・農地が道路等の公共工事で買収された場合

◎農業委員会、農協、役場で手続きを行っても、土地改良区に届け出がなければ台帳等の修正は行われませんのでご注意ください。各種届出様式は土地改良区で準備しておりますので印鑑等をご持参の上、手続きをお願いします。

◎農地転用申請と決済金の納付がない限り、土地改良区の土地台帳から賦課面積を削除できませんので、毎年そのまま賦課金がかかります。

◎公共道路の転用申請の場合、事業主体との説明会・用地買収・契約調印の際は、転用申請、転用決済金等の問題も十分協議し、必ず土地改良区へ申請するようにお願いします。

福祉灯油代等助成・除雪費助成について

町では今年度においても、在宅福祉の向上を図ることを目的に、次の世帯に暖房用灯油代及び暖房用電気代、除雪費用の助成を行います。申請方法は、居住要件と世帯要件を満たしている世帯へ申請期限までに、担当民生委員等が訪問し申請書をお渡し致しますので、必要事項を記入の上、領収書等と一緒に担当民生委員にお渡しいただくか、役場住民課福祉係まで提出してください。申請書受理後、所得要件を確認し後日助成の有無等をお知らせいたします。

福祉灯油代助成

●助成対象世帯

次の要件1～3をすべて満たしている世帯です(暖房用に灯油を使用しない住宅に居住している者を除く)。

1　居住要件～１２月１日現在、北竜町に現に居住している世帯(入院者、施設入所者等を除く)
（１２月１日～３月３１日の間、各月ごとにその月の半分以上の日に自宅に滞在することが見込まれる方）

2　所得要件～本年度の町民税が非課税の世帯または、町民税の均等割額だけが課税されている世帯

3　世帯要件～次のいずれかに該当する世帯
①世帯主が７０歳以上、同居の親族も７０歳以上の方で構成されている世帯
②７０歳以上の独居世帯
③身障手帳１級及び２級の交付者で、その方の収入で生計を営んでいる世帯
④義務教育期間終了前のお子さんを養育し、児童扶養手当を受給している母子世帯及び父子世帯
(扶養義務者等と同居している場合は、
扶養義務者などが町民税非課税世帯または町民税均等割のみの場合に限り対象)

●助　成　額　●灯油代：８，０００円　●電気代：６，０００円　●ガス代：６，０００円
※申請できるのは、灯油代、電気代、ガス代のうち
主力暖房として利用しているもの１つになります。

●申請期間　平成２９年１２月１日（金）～ 平成３０年２月２８日（水）まで

除雪費助成

●助成対象世帯

次の要件１～３をすべて満たしている世帯です。

1　居住要件～１２月１日現在、北竜町に現に居住している世帯(入院者、施設入所者等を除く)

2　所得要件～本年度の町民税が非課税又は均等割のみが課税されている世帯

3　世帯要件～次のいずれかに該当する世帯
①世帯主が７０歳以上、同居の親族が６５歳以上の方で構成されている世帯
②７０歳以上の独居世帯
③６５歳以上の身体障害者又は世帯全員が病弱で除雪が困難な世帯
④その他町長が特に認める世帯

●助　成　額　（１）玄関前の除雪（２）屋根・窓の除雪
上記で業者等へ支払った額の２分の１（ただし、(１)(２)ともに２０，０００円が限度）

●申請期間　平成２９年１２月１日（金）～ 平成３０年２月２８日（水）までに、
領収書等を添付の上、申請書を提出下さい。

【お問い合わせ先】　役場住民課　福祉係　℡３４－２１１１

北竜消防

北竜町無火災期間（平成２９年１２月２０日現在）
第１分団区域　　６９２日間
第２分団区域　　４６０日間

平成２９年深川地区消防組合管内火災発生件数　21件
内訳　北　竜　０件　深　川　13件　秩父別　１件
妹背牛　４件　沼　田　３件　幌加内　０件

謹賀新年

深川地区消防組合北竜消防団
団長　加藤　宰

新年あけましておめでとうございます。輝かしい平成30年の新春を迎え、町民の皆様に謹んで年頭のごあいさつを申し上げますとともに、日頃から消防行政に対しまして深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、多大なる被害をもたらした東日本大震災から6年が経過しましたが、毎年のように全国各地で地震や風水害による自然災害が多く発生しております。昨年7月の九州北部豪雨では活動中の消防団員を含む多くの方が犠牲となり、甚大なる被害をもたらしました。

幸いにして北竜町内におきましては自然災害による大きな被害はありませんでしたが、災害はいつどこで発生するかわかりませんので日ごろから災害への備えをしなければなりません。

今後ますます多様化・大規模化する災害に備えるためには、地域防災力が不可欠となります。そのためには突然の災害に備え、自分の身は自分で守る（自助）、町内会や近隣の人々がお互いに協力し合いながら防災・救助活動に取り組む（共助）、消防・警察などの行政が行う（公助）の3つの働きが有効につながることで、地域防災力が一層発揮され被害を最小限に抑えることにつながるものと思われます。

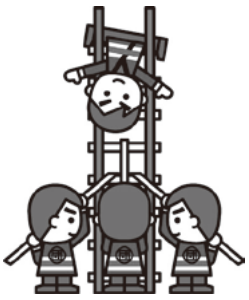
昨年10月に役場・消防・警察合同防災訓練が行われ、西川・桜岡・和町・和本町町内会の皆様にご協力を得まして大変意義のある訓練を実施することができました。あらためまして、感謝とお礼を申し上げます。

これからも北竜消防団といたしまして引き続き消防防災力の強化、火災予防対策の推進を図るなど、積極的に取り組んで参りますので、今後も皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年が災害のない一年でありますよう心から祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

●消火栓の除雪にご協力をお願いします

冬期間は、消火栓が雪に埋もれ水利確保に困難を極めます。北竜消防では、随時除雪に努めておりますが、降雪の状況によっては対応が十分に行き届かない場合があります。この冬も各町内会を始め地域の皆さんのご協力をお願いいたします。



平成３０年　北竜消防出初式

平成30年1月8日（月）　14時30分より出初式を消防庁舎前で開催いたします。
分列行進時には、国道275号線の一部交通規制がございますので、ご協力お願いします。

診療所だより

No.233

診療所長　浦本幸彦

おめでとうございます

あけまして
　おめでとうございます。
今年も皆さまの健康作りにお役立て出来るよう精進いたします。
さてお正月。のんびりと過ごされてください。お節料理を食べながら、お神酒のひとつでも口に運びながら、普段なら働いている日中にゆっくりと過ごして下さい。一年の疲れを癒し、気持ちの張りを緩めてください。人はロボットではありませんので、時々は一休みが必要です。お正月などを代表にある程度の期間をお休みする伝統的な風習が世界中の至る所で存在します。まあ中には人がお休みの時に忙しい方もいらっしゃいますが、異なる時期にお休みください。

ありゃ、先生。随分と寛大な事を言ってくれるじゃないの。普段なら、食いすぎるな、飲みすぎるな、と口うるさく言ってるんじゃないの？
まあ、そうですね。おっしゃるとおり辛口の指導をしています。食べ過ぎ、飲み過ぎは正月であろうとも慎むべきですが、体に負担の無い程度の緩みは、時折は必要でしょう。厳しい締め付けだけですと、長くは続きませんからね。

ちょっと悪いことをしたな～という軽い罪悪感は正月が明けたら、生活習慣の改善にプラスの働きをしてくれるでしょう。

一方お正月の間も容赦してくれないのが、雪ハネです。どうも今シーズンも雪は多そうですね。僕もママさんダンプで頑張っています。でも今シーズンから作戦を変更しています。今までは、出来れば朝なら朝の1回でケリをつける（つまり全部片づける）ようにしていましたが、悲しいことに1回では身体的にも精神的にも負担が大きくなり何回かに分けて片づけるようにしました。ずっと降り続けられると困りますが、止まない雪はないでしょうから、今までのところは少しあとに残しておいて分割で処理しています。そして作業中も以前は休みなしでやっていましたが、30分毎に休憩を入れるようにしています。休みなしだと疲労も蓄積し精神的にもつらくなります。休憩を入れた方が、能率が良いようです。

そう、歳なんです。
もう意地を張ることもしません。自分の体や心は大事に使ってあげないと長持ちしません。よく手紙に使われる「ご自愛ください」って常套句がありますが、ホント皆さんご自愛くださいよ。無意識のうちに以前の自分と比べて負けるもんか～と競い合わないでくださいよ。若い自分には必ず負けますから。体も無理が祟りますが、意外に心も疲れます。肉体的な疲労は精神的にもマイナスです。意地を張らず、ストレスを貯めず、柔らかい心が必要です。

病気にしろ老化にしろ、何らかの不具合にしろ治せるものは治しましょう。でも解決できない場合は抗うより仲良く共存も考えないといけません。理想や利己的な考えばかりを追い求めても幸せは遠いような気がします。

北竜町立診療所
午後休診日のお知らせ

1月24日(水)は、午後3時より浦本先生が深川市において介護認定審査会に出席のため、午後より休診となります。午前中は診察を行っています。

ひまわり大学１１月講座を開催

１１月１６日に、北海道新聞野生生物基金より後援をいただき、自然写真家の寺沢孝毅氏をお招きして「魅せます！極地から熱帯まで、空中から海中まで」と題した講演会を実施しました。

講演では、寺沢氏が現在住んでいる天売島や世界各国の雄大な自然のほか野生生物の迫力ある大変鮮明な写真と、感動的な音楽のコラボレーションに参加した多くの学生達は熱心に見入っていました。

第１５回北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会を開催

１１月２５日に北空知管内の８チーム参加のもと、北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会が開催されました。

予選Ｂブロックの「北竜ドラゴンキッズ」は初戦で「深川白樺」と対戦し、得点を取っては取られての一進一退の攻防が続きました。第３セットまで縺れた試合でしたが、僅差で「ドラゴンキッズ」が勝利を収め、決勝トーナメントへ進出。準決勝で「沼田リトルポプラ」と対戦し、粘りを見せましたが惜しくも敗れ、３位という結果でした。

決勝戦は「一已ジュニア」対「沼田リトルポプラ」の組み合わせとなり、「一已ジュニア」が見事優勝に輝きました。

公民館・改善センター
図書館・郷土資料館の休館日

1月8・15・22・29日／2月5日（毎週月曜日）
臨時休館日1月1日～1月8日（年末年始のため）

図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00 日曜日 9:00～17:00

第５０回女性レクリェーション大会を開催

１１月２６日、第５０回の節目を迎えた女性レクリエーション大会が１２１名参加のもと盛会に開催されました。

１３の町内会が４つのチームに分かれ、「つないでくぐって」や「ラダーゲッター」など６種目の総合得点で優勝を争い、碧水・岩村・美葉牛・古作の４町内会からなる青チームが見事に２年連続の優勝に輝きました。

また、競技終了後の大抽選会では記念大会を祝して、スポーツ推進委員のご厚意により特別賞の抽選も実施。最後に、パンまきと、記念撮影が行われ第５０回記念にふさわしい笑顔あふれる大会となりました。

芸術鑑賞の旅を開催

１２月３日、札幌市にある北海道四季劇場にて児童・生徒１７名、一般町民９名の計２６名参加のもと芸術鑑賞の旅を実施しました。

今年度は、世界的にも有名なミュージカル「ライオンキング」を鑑賞。参加者たちは、間近で見る役者たちの圧倒的な演技力と迫力に感動して作品の世界に引き込まれ、鑑賞後には歓声や拍手が起こるなど、とても充実した芸術鑑賞の旅となりました。

図書館から新刊のお知らせ

・江戸を造った男	伊藤　潤
・覆面作家	大沢　在昌
・マスカレード・ナイト	東野　圭吾

他多数の新刊が入りましたのでお知らせします。

生涯学習カレンダー

月　日	行　事　名	場　所	時　間
1/4（木）	初心者スキー教室（～5日）	町営スキー場	10:00～
1/7（日）	成人式	公民館	14:00～
1/13（土）	子どもと高齢者のふれあい事業[かるた大会・豆まき]	公民館	9:30～
1/17（水）	真竜小学校始業式	真竜小学校	
1/17（水）	北竜中学校始業式	北竜中学校	
1/18（木）	ひまわり大学講演会	公民館	10:00～
1/23（火）	真竜小学校自由参観日	真竜小学校	8:40～
1/25（木）	北竜中学校入学説明会	北竜中学校	14:35～
1/26（金）	真竜小学校一日入学	真竜小学校	10:15～
1/27（土）	第40回ライオンズクラブ杯争奪女性ミニバレーボール大会	改善センター	9:00～

2018年 年男・年女 戌年生まれの小学生

私たちの将来の夢

永井 唯（ながい ゆい）ちゃん

教師

みんなが分かりやすく、楽しい勉強を教えたいから。

堂前 音娃（どうまえ のあ）ちゃん

幼稚園の先生

子どもたちと、一緒に遊びたいし、みんなを笑顔にさせたいから。

五十嵐 真央（いがらし まお）ちゃん

料理人

自分で作ったおいしい料理を食べたいし、おいしい料理でお客さんを幸せにしたい！

小菅 あおい（こすが）ちゃん

保育士

小さい子のめんどうを見るのが好きで、小さい子の笑顔が見たいからです。

阿部 汐莉（あべ しおり）ちゃん

保育士

小さい子供といろんな遊びをしたいから。

北島 奏（きたじま かなた）ちゃん

獣医

動物が好きだから、たくさんの動物を救いたいから。

山田 未菜（やまだ みな）ちゃん

保育士

私は子どもが大好きで、たくさんの子どもを喜ばせたいからです。

三浦 柚羽（みうら ゆずは）ちゃん

看護師

おばあちゃんが看護師で、人を助ける仕事をしたいと思ったからです。

植松 大晟（うえまつ たいせい）くん

農家

親や、おじいちゃんが農家だからです。

林 理央（はやし りお）ちゃん

ユーチューバー

ユーチューブでヒカキンやその他のユーチューバーを見て自分もなってみたいと思ったから。

道下 葵（みちした あおい）ちゃん

犬・ねこの保護施設で働く人

犬・ねこの飼い主がいなくなっても保護したいからです。

吉田 晴香（よしだ はるか）ちゃん

保育士

小さい子が好きだし、小さい子を笑わせたいから。

川田 悠人（かわた ゆうと）くん

大工

お父さんが建築士なので、それを見てその家を造ってみたいと思ったからです。

齋藤 稜太（さいとう りょうた）くん

農家

おじいちゃんぐらいからつながっていてそのあとをついでおいしいお米をつくりたいから。